

創業資金（飲食店枠） チェックリスト

			チェック欄
氏名・連絡先	・名前		/
	・連絡先 ※日中連絡のとれるもの		
	・メールアドレス		
提出物の確認	・飲食店創業支援資金に係る認定申請書（様式第1号）		
	・事業計画書		
	・図面（見取り図）		
	・見積書（特に内外装改装費や厨房機器等額の大きいもの）		
	・県税に滞納のない証明書		
	・周辺地図（google mapなど）		
	・店舗イメージがわかるもの （図や、参考としている他店の写真でも可。店舗の外観、内観、使用予定の家具・食器・小物など）		
金融機関への相談	・融資の取扱金融機関へは相談に行きましたか。 ※金融機関へも平行して相談に行き、融資の対象となるもの等の確認を行ってください。		
	「創業者」であるかの確認		
自己資金融資申込額	・今まで、給与所得しかありませんか。		/
	・土地を持っているなど、他業種での事業所得はありませんか。		
自己資金融資申込額	自己資金	円	/
	融資申込金額	円	
スケジュールの確認	・融資実行希望まで余裕を持ったスケジュールですか。 ※目安：県への相談から融資実行まで約3ヶ月以上を確保		
店舗について	・土地の登記について	登記は「店舗」でされていますか。 ※「住居兼店舗」だと、住居部分に対して貸付がされない可能性があります。	
	・建築確認等	一から建物を建てる場合、「店舗」を建ててよい土地か確認しましたか。 ※例えば、住居しか建ててはいけない土地（第一種低層住居専用地域など）に店舗を建てようとしている場合、違法建築となり、融資がありません。 どうしても建てる場合は、「店舗兼住居」にするなど、諸条件を満たす必要があります。	
その他確認事項	・アルコールや、物販による売上がメインではありませんか。 ※居酒屋、パン屋、ケーキ屋など、売上の50%以上をアルコール・物販が占める場合、まらフランチャイズでの店舗運営は対象外となります。		
備考			/